



※撮影のためマスクを外しています

富谷宿観光交流ステーション「とみやど」の建物施設を清掃する会員の皆さん

毎月1日・15日は「安全の日」です。

令和3年度(公社)富谷市シルバー人材センター安全標語

最優秀賞

注意力 宿る心に 事故はなし

富ヶ丘南部班 くまがい 熊谷 しんいち 信一

第4次中期「行動実施計画」策定にあたって

第4次中期「行動実施計画」策定委員長

副理事長 長谷川 宏



当センターは平成15年4月より事業を開始し、本年度で19年目となり、これまで第1次「行動計画」策定から第2次、そして第3次を策定し、今日まで運営推進してまいりました。

またこの間、富谷市の人口は令和2年9月30日現在5万2483人、この内65歳以上は1万993人で高齢化率は20・9%と県内では一番低い率となっておりますが、全国的には28・4%と高くなってきております。

一方当センターの会員数は全国的に高齢化率が高くなっていくにもかかわらず、平成30年度の500人をピークに減少しております。また契約金額においても、同年度の2億6500万円から減少しております。

大きな要因としては世界的大流行の新型コロナウイルスの影響によるものですが、世の中の経済状況や生活環境は大きく変化してきました。

またこの期間中、適正就業ガイドラインに則り、適正就業を推進し、契約内容の見直しを行い、請負契約から派遣契約への切替えを図りました。

この様な環境変化により、前年比増の会員目標値や契約金額の目標を見直し、第4次中期「行動実施計画」(アクションプラン2025)の策定を行いました。

ねらいとしては、

○会員となる人はシルバーに何を求めているか。

○それに応える魅力のあるセンターとなっているか。

○それらに対応出来るよう実施すべき事業や会員の希望に合った就業先の確保に努める。

○特に女性会員が活躍出来る機会の確保に努める。

○発注者のニーズに応えられる会員の育成、技術向上、接遇向上に努める。などを考え方の柱として策定しました。

この計画書を今後の事業運営の指針として、目標が着実に達成されるよう関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

【計画目標と取り組み・重点施策】

1. 会員の増強

- 【重点項目】 会員増強施策、会員資質向上、未就業会員の解消
- ・会員・役員による1人1会員加入促進
 - ・普及啓発活動の強化による入会促進 (PR方法の検討)
 - ・女性会員の増強 (女性の仕事確保)
 - ・接遇講習会実施による会員資質の向上
 - ・未就業会員に対する退会防止の推進
 - ・夫婦そろっての入会

2. 就業機会の拡充強化

- 【重点項目】 就業機会開拓
- ・就業開拓員による発注者訪問による現契約継続と就業開拓
 - ・役員による発注者表敬訪問による現契約継続と就業開拓
 - ・空家等対策事業の推進
 - ・技能職の後継者育成と一般市民向け講習会による新規会員入会促進を図ることによる就業確保と事業拡大
 - ・富谷茶事業の推進による会員就業機会の創出

3. 安全・適正就業の推進

- 【重点項目】 安全就業の推進施策、適正就業の推進
- ・各種安全講習会、安全・適正就業推進大会の実施
 - ・安全パトロールの実施
 - ・緊急連絡先カード作成と携帯の推進
 - ・健康診断受診の義務付け
 - ・適正就業の推進

4. 運営体制の充実強化

- 【重点項目】 理事会体制、会員の自主運営体制 (地域班、職群班)、事務局体制、財務体質の強化ほか
- ・理事会、専門部会、専門委員会の機能充実
 - ・地域班活動、職群班活動の活性化 (担当理事、班長、事務局、友の会との連携強化、地域貢献ボランティア活動推進)
 - ・事務局体制の整備 (職務分掌の明確化)
 - ・財務体質の強化、財産管理の徹底
 - ・コンプライアンス遵守の徹底
 - ・新型コロナウイルス等感染予防対策の推進
 - ・事業継続計画 (BCP) の策定

計 画 概 要

【計画の数値目標】

1. 会員数

- ・目標会員数の5ヶ年計画
会員数の目標値は全シ協の算出方法 (増加率5.8%) により目標会員数を設定

年度	令和2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025
目標会員数 (人)	460	487	515	545	577	610
増減 (人)	△17	27	28	30	32	33
増加率 (%)	-3.7	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8

2. 契約金額

- ・目標契約金額の5ヶ年計画
会員拡大をすすめながら、新規での就業先の開拓、職種の開発に取り組み、5年後の契約金額を2億7,000万円に掲げて、前年対比1.0%程度の増加率で各年度に振り分けた

年度	令和2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025
契約金額 (千円)	253,865	260,000	262,500	265,000	267,500	270,000
請負金額 (千円)	140,346	143,000	143,500	144,000	144,500	145,000
派遣事業 (千円)	113,519	117,000	119,000	121,000	123,000	125,000
増加率 (%)	-3.3	2.4	1	1	1	1

定時総会開催される

令和3年度定時総会が5月27日富谷中央公民館で、富谷第1班木欒子千鶴子氏の司会で開催されました。

コロナ禍での開催のため、感染対策を徹底し、時間短縮での実施となりました。

鈴木康夫理事長の挨拶のあと、設立以来永きにわたり就業に携わりご尽力され、他の模範である会員（13人）の表彰が行われました。（表彰者次ページ参照）

続いて、来賓の富谷市若生裕俊市長と渡邊俊一市議会議長よりご祝辞をいただきました。

亀郁雄事務局長より定足数の報告（会員総数453人出席者132人委任状208人）があり、本定時総会が適正に成立したことが報告されました。

議長に日吉台班那須正行氏を選出し議事に入りました。

議事として、事務局長より、報告事項 令和2年度収支補正予算の報告があり、続いて、次の各議案が提案され、原案通り可決承認されました。

第一号議案 令和2年度事業報告の承認について
第二号議案 令和2年度収支決算の承認について（監事渡邊多久哉氏より監査報告）

第三号議案 定款の一部改正の承認について

第四号議案 役員報酬等及び費用に関する基準の一部改正の承認について

第五号議案 会員会費規程の一部改正の承認について

次に事務局長より、報告事項 令和3年度事業計画及び収支予算が報告されました。

最後に長谷川宏副理事長の閉会の挨拶があり定時総会は終了しました。



令和2年度 事業計画と事業実績、達成率

項目	事業計画	事業実績	達成率
正会員	520人	460人	88.5%
特別会員	1人	1人	100%
賛助会員	11人	11人	100%
受注件数	1,800件	1,398件 (内派遣64件)	77.7%
受注契約金額	270,000千円	253,865千円	94.0%
(受託事業)	(150,000千円)	(140,346千円)	(93.6%)
(労働者派遣事業)	(120,000千円)	(113,519千円)	(94.6%)
就業延人員	53,000人日	48,296人日	91.1%
就業率	93%	92.4%	99.4%
粗入会率	3.70%	3.27%	88.4%

令和3年度 事業計画、会員拡大の目標数値等

区分	目標値	前年対比
会員数	487人	93.7%
受注件数	1,700件 (内派遣65件)	94.4%
受注契約金額	260,000千円	96.3%
(受託事業)	(143,000千円)	(95.3%)
(労働者派遣事業)	(117,000千円)	(97.5%)
就業延人員	51,000人日 (内派遣22,000人日)	96.2%
就業率	95%	102.2%
粗入会率	3.50%	94.6%

安全適正就業推進大会開催される

令和3年度安全・適正就業推進大会が、7月29日富谷中央公民館において、総勢120人の参加で開催されました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し実施しました。

安全適正就業委員阿保一仁氏の司会により、鈴木茂則安全委員長の開会宣言で始まり、鈴木康夫理事長の挨拶に続き、令和3年度安全就業優良表彰がありました。

表彰は成田東班（3年連続）、富ヶ丘北部班（2年連続）、富谷第2班、あけの平南班、学校班、福祉班の6班が受賞されました。次に安全標語選考委員長渡辺孝男氏の選考基準と審査結果の講評後、82点の応募の中から、最優秀賞1点、優秀賞2点が選ばれ、受賞者に賞状と記念品が授与されました。

来賓の富谷市若生裕俊市長と渡邊俊一市議会議長よりご祝辞を頂きました。

若生市長からは「富谷市で実施された新型コロナウイルスワクチン集団接種環境整備従事に対する会員への感謝の言葉等」を頂戴し、渡邊議長からは「子供たちの安全・安心を守る活動に対するシルバーへの御礼の言葉等」を頂戴しました。

講演では「栄養学から見た健康対策について」と題して、富谷市保健福祉部長菅原順子氏を講師に、「栄養学の歴史、栄養バランスの取れた食事が大切なこと」など、わかりやすくご指導頂きました。

最後に安全適正就業委員佐々木鐵美氏が安全就業宣言10項目を宣言し、安全適正就業委員高野辰身氏の閉会宣言で幕を閉じました。



安全適正就業推進大会に 寄せて

安全適正就業委員

山本 龍二



今年度の事故発生状況は、7月末にて既に7件発生

しています。安全適正就業委員会でも月2回の安全パトロールを行い、各職場を訪問して、現場での安全就業への取組み、問題点等をお聞きして、委員会にて対策、改善策を協議して参りました。

しかしながら、屋外での作業を含め、例年同様の事故が絶えません。各職場で諸事情はあるかと思いますが、今一度、原点に戻り「自分の身体、職場の安全を守る」事について、話し合いが必要だと思います。

最後に、私達は安全就業の基本10項目を守って就業し、事故の再発防止と無事故を目指して頑張りましょう！



令和3年度 安全標語受賞作品

最優秀賞
注意力 宿る心に 事故はなし



富ヶ丘南部班
熊谷 信一

優秀賞
気は二十歳
身体はシルバー 自覚して



東向陽台班
小林 修治

優秀賞
はやる気持ちに ひと呼吸
心静めて 事故防止！



あけの平北班
柳川 久夫



◆ 富谷茶復活プロジェクト活動について ◆

富谷茶復活プロジェクトの活動状況を報告致します。

令和3年度開催のイベント

○5月19日「富谷茶」茶摘み式を実施

富谷市若生裕俊市長はじめ役員会員で実施、テレビ局、新聞各社の取材もありました。

今回は植付けをしてから4年目をむかえる幼木の苗木から初めて茶摘みを実施することが出来ました。また初の試みとして、「とみやど」で「焙炉」という道具で製茶を行いました。

生茶葉収量8981グラム↓製茶量1740グラム

○定期的に剪定、施肥、除草を行いました。

富谷茶復活プロジェクトは今後実施される富谷宿関連イベントにおいて、富谷茶をより多くの方に知っていただけるよう、事業展開して参りますので、よろしくお願ひします。



新型コロナウイルスに感染しないようにしましょう！

新型コロナウイルスが流行して1年半以上が経過しました。ワクチン開発がすすみ、日本でもまず高齢者の方対象にワクチン接種が始まりました。

会員の皆さん、ワクチン接種は2回済みでしたか？

多くの会員の方が2回の接種を終えたことと思います。

8月末現在で、新型コロナウイルスの感染は、これまでにないスピードで拡大が続いており、感染者も急増しており、医療機関もひっ迫しております。感染力の強い変異株も確認されており、予断を許さない状況となっております。

現在、宮城県において緊急事態宣言が発令中です(9/12まで)。

新型コロナウイルスに感染しないよう、会員の皆さん一人一人が感染予防を徹底し、この難関を乗り越えましょう。

「もう一度確認！感染予防」

- ・ 不要不急の外出を自粛する
- ・ 3つの密(密閉・密集・密接)を避ける
- ・ マスク着用、手指消毒、うがい等の基本的な感染防止対策を万全にする
- ・ 少しでも体調が悪い時は、医療機関に相談し、人との接触を避け、外出を控える

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイク口飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



会員のひろば

ホープさん紹介

シルバー人材センターに 会員登録して



富谷第2班 中島 和広



この度、第3の人生をシルバー人材センターに会員登録をして、お世話になることになりました。

富谷市まちづくり産業交流プラザ「とみふら」の受付管理業務につく事になり、大変感謝しています。すばらしい先輩の皆様にご指導を受け、仕事についています。大変満足しており、楽しく業務に専念しています。

シルバーに入会して



富谷第1班 大槻 きみ子



6月中頃にシルバーに入会し、今は「とみやど」で清掃の仕事をしています。

働くのは2年振りぐらいなので、ちょっと緊張しましたが、今は少し慣れてきました。

3人でシフトを決め、月10日位働いています。

7・8月は暑くて、汗だくになりながら働いてましたので、早く涼しくなってほしいです。

体力の続く限り働きたいと思っています。

民生委員・児童委員の活動

あけの平南班 柳山 仁志



民生委員・児童委員の委嘱を受けて、4年半が過ぎました。

高齢者世帯に対しての見回りや、日々の生活に問題がある方々の相談を受け、市役所の当該部署に紹介する「つなぎ役」としての活動が主であります。

また、市役所からの調査依頼などもあります。私の住んでいる町内も最近は年々高齢者が増えてきていますが、他人から干渉される事を嫌がる人もいます。町内会の協力を得ながら、近すぎず、離れすぎず、適度な距離感を保ちながら対応しています。とにかく、対象者と信頼関係を築く事が第一であります。

また、シルバーの会員になって9年目に入りました。学校業務員の仕事に就いていますが、70歳を超した頃から体力的に厳しくなってきました。いくつもの持病を持ちながら、ここまで元気で仕事を続けてこれたのは、適度な責任感と緊張感を持って生きてきたからだと思っています。

70歳は古希。「人生七十古来稀なり」と言われ、昔は70歳まで生きるのが珍しい事だったようです。今は100歳時代といわれています。

私のふるさと紹介

富谷第2班 向井地 政治

私のふるさとを紹介します。海・山・川の豊かな自然に囲まれ、熊野^{のむらはやたま} 邑速玉大社をはじめ、世界遺産が、まちなかに静かにたたずみ神話の時代へとつづく熊野古道^{みわのむら}が通う、和歌山県新宮市です。

日本書紀にすでに「熊野神邑」という地名で登場していた新宮市。神武天皇の東征とほぼ同じころ、今から約2200年前には秦王朝の始皇帝の命により、不老不死の靈薬^{れいやく}を求めて徐福^{じよふく}が新宮に渡来した伝承もあります。中世のころには熊野三山の社務を統括する熊野別当がこの地に居所を構え、また平安時代から鎌倉時代にかけては上皇や貴族の間で熊野詣^{くまのゆき}が盛んに行われこともあり、新宮は熊野速玉大社の門前町として大いに栄えました。

ちなみにサッカー日本代表のユニフォームのエンブレムに付いてる八咫鳥^{やたがらす}についてのお話ですが八咫鳥は日本神話で神武天皇が日向(宮崎県)から橿原神宮(奈良県)へ向かう神武東征の際、山深い熊野を案内する役割を担ったとされていて熊野那智大社(和歌山県那智勝浦町)と熊野本宮大社(同県田辺市)、熊野速玉大社(同県新宮市)の熊野三山に祭られ、今では日本サッカー協会の関係者がW杯の前などに参拝し、日本代表の必勝を祈願するなど、八咫鳥を縁にした交流が続いているそうです。



10月は「シルバー人材センター 普及啓発促進月間」です！

キャンペーン

「新入会員加入促進キャンペーン」を実施します。
ご紹介いただいた方が会員として新規入会に至った場合、
紹介会員にQUOカード（500円）を贈呈します。
会員募集のチラシを一会員あたり10枚配布いたします。
チラシを利用した周囲の方への声掛け、宜しくお願いします。

【会員募集・入会説明会】

10月13日（水） 11月10日（水） 12月8日（水）
時間：午後1時30分 場所：センター会議室

イベント中止のお知らせ

「シルバーの日ボランティア清掃」について、昨年引き続き中止とさせていただきます。
コロナ感染拡大が続いており、止むを得ずの判断となりました。

事務局人事異動

定年退職（令和3年3月31日付）事務局次長 日諸喜代子
再雇用（令和3年4月1日付）事業推進専門員 日諸喜代子

富谷市ふるさと納税返礼品になごみ作品が採用される
富谷市ふるさと納税返礼品になごみ作品「布ぞうりとカード入れのセット」が採用され、今回寄附された方の元に届けられました。受けとった方にも大変喜んでいただき、なごみ会員は「励みになる」と感激しておりました。
※寄附者様の声（抜粋）
「布ぞうりは履き心地がスベシヤルに良いです。カードケースは優れもの！必要なカードがすぐに取り出せ、便利です。手作りって凄い!!」



事務局 だより

会員数
令和3年8月末現在
[正会員] 男性 349人 女性 93人
合計442人
[特別会員] 1人 [賛助会員] 11人

配分金の支払日

9/30 (木)	10/29 (金)
11/30 (火)	12/28 (火)

配分金振込口座について
令和4年（2022年）4月より、「ゆうちょ銀行」への配分金振込に手数料（66円）がかかることになりました。
配分金振込口座について、現在「ゆうちょ銀行」で登録されている会員の方は「七十七銀行」へ変更いただきたく、ご理解ご協力願います。
なお詳細につきましては改めてご通知いたしますので、宜しくお願いします。

令和3年度要請活動について
令和3年8月18日標記決議文書を富谷市若生裕俊市長、渡邊俊一市議会議長宛提出いたしました。
本来であれば、鈴木康夫理事長、長谷川宏副理事長、亀郁雄事務局長が直接伺い、要請活動を行うところでしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、書面による要請となりました。
要請の趣旨は「令和4年度のシルバー人材センター事業に係る補助金と公共事業の発注につきまして、特段の配慮を賜るよう、ご支援とご協力を強くお願いします」というものです。

暑い日が続く中、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年から続いております新型コロナウイルス感染が終息の無いまま「東京2020オリンピック」が開催されましたが、日本選手の活躍は素晴らしいものがありました。
特に、我が国のお家芸でもあります柔道は男女とも「金」を獲得するなど、暗い話題が続いている中、感動をくれました。開催には賛否両論がありました。が、私は開催して良かったと思っています。
さて、今号「シルバーとみや46号」を発行するにあたり、表紙の写真に、今年オープンした「とみやと」で会員の方々も働いているということから、この写真に決めました。
本誌は、シルバー人材センターの「中期計画抜粋・活動状況・会員のひろば等」幅広く掲載して、充実した内容となっております。
なお、本誌作成の際、皆様から原稿・写真の提供を頂きました。これに関わって頂いた皆様に、心から感謝申し上げます。
広報委員 高橋貞三

編集後記